

# エコアクション21 環境経営レポート

〔期間 2020年1月～2020年12月〕

発行日：2021年1月20日



**IKK** 石川金網株式会社  
ISHIKAWA WIRE NETTING CO.,LTD.

# 事業内容

事業所名	石川金網株式会社
代表者名	石川幸男
所在地	〒116-0002 東京都荒川区荒川5-2-6
電話番号	TEL: 03-3807-9761
FAX番号	FAX: 03-3807-9764
環境管理責任者 E-mail	石川 カオリ <a href="mailto:info@ishikawa-kanaami.com">info@ishikawa-kanaami.com</a>
事業内容	金属加工・金網・フィルター製造販売
資本金	3千万円
従業員数	32名
売上高	585百万円（2019年1月から12月）
事業所の総床面積	1,906㎡

# 環境方針

## 基本理念

当社は、地球環境保全が人類共通の課題であることを認識し、社員一人一人が自覚を持ち、環境負荷の継続的低減及び持続的に発展できる経済社会の実現に寄与すべく努めることに全社一丸となって取り組みます。上記の取り組みの推進にあたっては、たえず事業の課題とチャンスを整理し、明確にしていく。事業内容、事業を取り巻く状況、事業と環境とのかかわり、それらの認識を社員一同共有した上で以下の環境保全活動を推進していきます。

## 行動指針

- 1 金網製品製造の事業活動を通じて、二酸化炭素の発生・廃棄物の発生・総排水量(水の総使用量)につき、前年を上回ることの無い様取り組みます。
- 2 金網製品製造の事業活動において、環境に配慮した物品等の購入、使用に順次転換していくことを図るとともに、金網原材料の有効活用を推進し、金属材料のリサイクル活動に取り組みます。
- 3 金網製品製造の事業活動において、その製造過程で使用する化学物質を適正に管理し、定期的に確認する事に取り組みます。
- 4 我々社員一同は、組織共通の環境目標および環境活動計画の内容、手順をよく認識し、自覚等を高めるため、組織が実施する教育に積極的に参加する。
- 5 我々社員一人一人は、環境に関する法規制及び当社が約束したその他の事項を遵守します。
- 6 我々社員一人一人は、環境保全意識を高めつつ、環境経営システムの実施、運営に全員参加で取り組みます。

2008年9月20日 制定

2019年3月5日 改訂

2020年12月5日 改訂

石川金網株式会社

代表取締役社長 石川幸男

# ■環境目標一覧表とその実績

2020年度  
1月から12月

代表者 (承認)	環境管理 責任者 (取りまとめ)	事務部門長 (作成)	営業部門長 (作成)	製造部門長 (作成)
石川	石川(専)	奥	奥 一	奥 一

環境方針	項目	● 環 境 目 標 と 実 績(三カ年計画)							
		施行期間 2020年1月～12月		2020年 活動計画	施行期間 2021年1月～12月		2021年 活動計画	施行期間 2022年1月～12月	
		目標	実績 (判定)	環境活動計画	目標	実績 (判定)	環境活動計画	目標	実績 (判定)
1: 金網製品製造の事業活動を通じて、二酸化炭素の発生・廃棄物の発生・総排水量(水の総使用量)に付、前年を上回ることを無い様取り組みます。	101 事業活動車両から出る二酸化炭素の量を前年を超えない	各車両燃費の前年値を超えない	前年値: 12.95 実績値: 12.79 (km/L) 評価: 4	各車両の燃費の月別測定・監視	各車両燃費の前年値を超えない	前年値: 実績値: (km/L) 評価:	各車両の燃費の月別測定・監視	各車両燃費の前年値を超えない	前年値: 実績値: (km/L) 判定:
	102 電力使用から出る二酸化炭素の量を前年を超えない	電力使用量の前年値を超えない (1か月平均)	前年値: 8987 実績値: 8959 (kWh) 評価: 4	①デマンド装置の利用で、電力使用減に努める ②エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	電力使用量の前年値を超えない	前年値: 実績値: (kWh) 評価:	①デマンド装置の利用で、電力使用減に努める ②エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	電力使用量の前年値を超えない	前年値: 実績値: (kWh) 判定:
	総二酸化炭素排出量の計算		前年値: 44.46t 実績値: 43.35t (電気のCO2係数: 0.324kg-CO2/kWh)						
	103 水の総使用量を抑制する	103 水の総使用量を抑制する	前年値: 16.33 実績値: 48.17 (m³/月) 評価: 1	①水を使用する場合は、こまめに蛇口を開閉するなど節水に心がける。 ②漏水のチェックを随時おこなす。	103 水の総使用量を抑制する	前年値: 実績値: (m³/月) 評価:	①水を使用する場合は、こまめに蛇口を開閉するなど節水に心がける。 ②漏水のチェックを随時おこなす。	103 水の総使用量を抑制する	前年値: 実績値: (m³/月) 評価:
2: 金網製品製造の事業活動において、環境に配慮した物品等の購入、使用に順次転換していくことを図るとともに、金網原材料の有効活用を推進し、金属材料のリサイクル活動に取り組みます。	201 環境ラベル認定等製品を優先的に購入し、また省エネルギー適合製品に順次転換する。	事務関連備品から環境ラベル認定製品の購入を始める。省エネ適合製品への転換はその検討を行う。	前年値: 5.00 実績値: 4.96 (P) 評価: 4	201 紙関連品から再生紙使用を進める。(裏紙の利用も徹底する)	事務関連備品から環境ラベル認定製品の購入を始める。省エネ適合製品への転換はその検討を行う。	前年値: 実績値: (P) 評価:	201 紙関連品から再生紙使用を進める。(裏紙の利用も徹底する)	環境関連法規及び当社の約束事項の遵守を図る。	前年値: 実績値: (P) 評価:
3: 金網製品製造の事業活動において、その製造過程で使用する化学物質を適正に管理し、定期的に確認する事に取り組みます。	301 化学物質の保管場所を設定し、日々その管理を行い、管理者が定期的に確認する。	化学物質の管理・確認の徹底をする。	前年値: 4.90 実績値: 4.833 (P) 評価: 4	日常の業務において化学物質の管理徹底を行う。	化学物質の管理・確認の徹底をする。	前年値: 実績値: (P) 評価:	日常の業務において化学物質の管理徹底を行う。	化学物質の管理・確認の徹底をする。	前年値: 実績値: (P) 評価:
4: 我々社員一人一人は、環境に関する法規制及び当社が約束するその他の事項を遵守します。	401 環境関連法規及び当社の約束事項の遵守。	環境関連法規及び当社の約束事項の遵守を図る。	遵守度: 5.0 (P) 評価: 5	全社員が環境関連法規に関心を持ちその遵守に努力する。	環境関連法規及び当社の約束事項の遵守を図る。	遵守度: 判定:	全社員が環境関連法規に関心を持ちその遵守に努力する。	環境関連法規及び当社の約束事項の遵守を図る。	遵守度 判定:
5: 社員一人ひとりが環境保全意識を高めつつ、環境経営システムの実施、運営に全員参加で取り組みます。	501 環境方針に基づく新しい行動指針の全社的 understanding を深める。	全社員が環境活動計画を分担する	目標値: 5.0 実績値: 4.6 判定: 4	全社員が新環境方針・環境目標カードを常時携帯しその実行に努める	全社員が環境活動計画を分担する	目標値: 10.0 実績値: 判定:	全社員が新環境方針・環境目標カードを常時携帯しその実行に努める	全社員が環境活動計画を分担する	目標値: 実績値: 判定:
評価基準 判定	評価判定5 良くできている(100%以上達成)		評価判定4 目標を達成している(95~100%達成)		評価判定3 目標を若干達成している(90~95%達成)		評価判定2 若干目標に未達である(90%以下)		
	評価判定1 目標を達成していないので、是正処置が必要 (-50%以上)								

## ■主要な環境活動計画の内容

◎(目標達成) ○(改善が進む) △(現状維持) ×(悪化している)

環境方針	環境目標	環境活動計画 2020年1月～12月]	判定
1:金網製品製造の事業活動を通じて、二酸化炭素の発生・廃棄物の発生・総排水量(水の総使用量)に付、前年を上回る事の無い様取り組みます。	各車両燃費の前年値を超えない	各車両の燃費の月別測定・監視	○
	電力使用量の前年値を超えない	①デマンドの利用で、電力使用減に努める	○
		②エアコンの設定温度を夏28℃、冬23℃とする	○
	水の総使用量の前年値を超えない	①水を使用する場合、こまめに蛇口を開閉するなど節水に心掛ける	○
②漏水のチェック随時行う。		○	
2:金網製品製造の事業活動において、環境に配慮した物品等の購入、使用に順次転換していくことを図るとともに、金網原材料の有効活用を推進し、金属材料のリサイクル活動に取り組みます。	事務関連備品から環境ラベル認定製品の購入を始める。省エネ適合製品への転換はその検討を行う。	紙関連品から再生紙使用を進める。(裏紙の利用も徹底する)	○
3:金網製品製造の事業活動において、その製造過程で使用する化学物質を適正に管理し、定期的に確認する事に取り組みます。	化学物質の管理・確認の徹底をする。	日常の業務において化学物質の管理徹底を行う。	○
4:我々社員一同は、組織共通の環境目標および環境活動計画の内容、手順をよく認識し、自覚等を高めるため、組織が実施する教育に積極的に参加する。	教育・訓練の年間計画を策定し、適切なプログラムにより実施する	計画を策定し、計画を実施し、実施結果を記録に残す	◎
5:社員一人ひとりが環境保全意識を高めつつ、環境経営システムの実施、運営に全員参加で取り組みます。	環境目標、環境活動計画の策定への全社員の参画	全社員が新環境方針・環境目標カードを常時携帯しその実行に努める	◎

## ■環境活動の取組結果の評価

2020年12月28日

(活動期間:2020年1月～12月)

- (1):環境方針1の二酸化炭素の発生抑制と廃棄物の抑制、水の使用量抑制はやや限度に近づきつつあると思われる。今後は現状維持を目標にして、その経過をチェックしていくことにする。
- (2):平成22年度から環境方針に使用済み金網の回収、リサイクル活動の取り組みを掲げてその推進を図ってきた。平成24年から25年において、その結果が出たと思われる。それ以来、平成31年まで低調ながらも継続されてきている。

## ■次年度取組

次年度は、廃棄物の排出抑制、リサイクル活動に積極的に取り組む。

### 1.紙の使用量の抑制

- ・会議資料、事務手続き書類の簡素化。
- ・両面印刷、両面コピーの徹底。
- ・使用済み用紙の利用。
- ・データ化、データ保存を有効に活用し整備につとめる

### 2.オフィス等におけるリサイクルの徹底

- ・ごみの分別の徹底。
- ・コピー機、プリンターのトナーカートリッジの回収とリサイクルの促進。
- ・包装、梱包等のリサイクルの取組。

## ■環境関連法規への違反、訴訟等の有無

### 1. 環境法規制の遵守状況

法令の名称	関連する施設・適用項目	遵守状況
荒川区廃棄物の処理及び再利用に関する条例	・可燃ごみ・不燃ごみ・資源ゴミ (一般廃棄物)	○
廃棄物処理法	・金属屑 (産業廃棄物)	○
	産業廃棄物保管施設 ・廃プラ・紙・木くず・廃油	○
東京都環境保護確保条例	・認可工場(騒音・振動)	○
労働安全衛生法	安全衛生推進者	○
自動車Nox、PM法	所有車両	○
オフロード法	フォークリフト	○

### 2. 訴訟の有無

環境関連法規への違反・訴訟ありません。なお、関係当局よりの重大な違反等の指摘は、制定以後過去ありません。

### 3. 代表者による全体評価

【エコアクション21】の活動への取組みも社員へ浸透してきている。新しい社員への教育も引き続き、活動していくことが重要ではあるが、一方で取組みを継続することの難しさが課題としてある。また、電力、燃費、水などそれぞれ前年を数値より悪くならないことを目標に活動しているが、取組みが一定の効果を達成してくると、大幅な削減が難しくなっていることも現実にある為、「地球環境保全」の為に何が出来るか、今一度振り返り、会社、社員一人一人が新たな目標を設定し、恒久的に活動を続けられるようにしていきたい。SDGs活動なども取り入れていくことも検討の一つとし、目標と達成に努力、改善し努めるようEA21活動に取り組みたい。

2020年12月20日